

連合岩手東北地域協議会2023春闘総括会議

東北地域で地場交渉を行う労働組合の春闘が妥結したことをうけ、6月21日の18時半からワークインにのりて「2023春闘総括会議」を開催しました。

会議の前段では連合岩手の佐々木正人副事務局長から中間報告の説明をしていただきました。

中田議長は大幅な賃上げではあるものの、物価高騰等による生活費の負担に対して、実質賃金としてはまだまだ追いついていないことを指摘し、継続した賃上げに向かって取り組んでいきましょう！と挨拶しました。

5月26日現在の集約状況より
岩手県全体

加重平均9,136円（賃上げ率3.35%）
前年同期比較+3,242円（+1.08ポイント）

地場中小（300人未満）

加重平均7,044円（賃上げ率2.87%）
前年同期比較+2,919円（+1.25ポイント）

時給

50.29円（賃上げ率5.11%）
前年同期比較+28.19円（2.87ポイント）



東北地域協議会
議長 中田 茂
（JP労組県北支部）



連合岩手
副事務局長
佐々木 正人様



JP労組県北支部
内田一郎さん



高教組久慈支部
小玉貴子さん



東北電労二戸支部
新谷亮太さん



二戸市職労
田口晋也さん



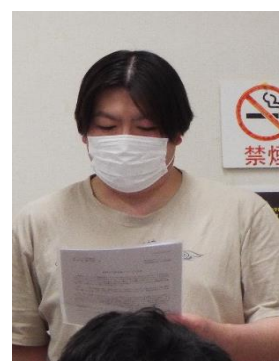
岩教組県北支部
澤里満さん



東北労金労組
吉岡幸佑さん



東京銀座ワッショウニエカ
田中英美子さん



PJ二戸ワズ 労組
古舘真澄さん

会議には8組合の代表者を含む14名に参加していただきました。

報告内容として、人材確保に向けた賃上げ、再任用職員の待遇改善、男性育休取得率の向上、非規雇用職員の賃金を含む労働条件の向上、雇用形態ごとの賃金体制の見直し、夏季一時金など多くの課題への取り組み状況の報告をいただき、参加者は様々な課題について共通の認識を持ち、今後も力強い交渉を継続していくことを誓い合いました。